

## きしわだ議会だより

一般

■議員の質問文については、本人の意思を尊重し、原文のまま掲載しています。

! 市の努力で30人学級の実施を  
中井 良介 (日本共産党)! 大阪広域水道企業団と市の連携  
市立産業高校の学科  
殿本 マリ子 (にじの会)

● 2021年より小学校で実施された35人学級が、今年中学校に進む予定である。先進国では20人台が一般的で35人でもまだ多く、市の子どもたちの状況には学習の遅れと不登校の急増の課題がある。国の教育再生会議の調査研究では「小規模学級ほど授業態度がよく、学習意欲が高まる、市教委が教育上必要と判断する場合は少人数学級を実施できることもあり、答弁の誤りを指摘した。子どもたちの状況を改善するため、さらなる30人学級の実施を市長に求めた。

● 自治会・町会における加入率低下や役員の担い手不足など、本市の現状と課題、市としての支援状況や認識について質問した。転入者への自治会情報提供については、昨年度私から提案したQRコードを活用した案内が既に実施され、他にも自治振興課が具体的な対応を進めている状況についても確認ができた。さらに、今後の地域コミュニティのあり方として、地域運営組織（RMO）の考え方や、データに基づく政策立案である（EBPM）についても、他市事例を紹介しながら見据えた仕組みづくりを進めることを要望した。

! 町会・自治会の持続可能性確保  
に向けた取り組みについて  
藤原 豊和 (大阪維新の会)! 義務教育の支援と平時も災害時に安心の再エネ防犯灯  
も  
南 加代子 (公明党)

● 生活保護申請などへの同行は、迂回買収と市民に疑惑がある」と報告している。教委より学級規模は市が判断するものではないとの答弁があつたが、府教委の文書では市教委が必要と判断する場合は少人数学級を実施できるとおり、答弁の誤りを指摘した。子どもたちの状況を改善するため、さらなる30人学級の実施を市長に求めた。

! 生活保護担当課への同行議員  
としての役割について  
高比良 正明 (にじの会)

● 新庁舎建設に係る公募型プロポーザルの参加事業者がなく、令和7年9月24日付で中止と公表された。その背景には建設業界の人手不足だけでなく、市のイメージの悪さや幼稚園の廃園により、春木・大芝こども園を創ろうと市長へ提案した。②岸和田市幼稚園への危険な通園路改修・臨時の通園バス・園庭の完成後に転園を希望する保護者の願いを市長へ伝えた。③岸和田市立幼稚園の廃園へ飛躍した。④忠岡の産廃焼却炉から猛毒ダイオキシンが岸和田へ飛躍した。

● 1山滝校区で子育てしやすい山滝こども園を創ろうと市長へ提案した。②岸和田市幼稚園の廃園により、春木・大芝こども園への危険な通園路改修・臨時の通園バス・園庭の完成後に転園を希望する保護者の願いを市長へ伝えた。③岸和田市立幼稚園の廃園へ飛躍した。④忠岡の産廃焼却炉から猛毒ダイオキシンが岸和田へ飛躍した。

● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付される予想であります。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道補助などのように、全世界に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の迅速化やコストの削減が可能となるなど、示されている。

● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付される予想であります。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道補助などのように、全世界に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の迅速化やコストの削減が可能となるなど、示されている。

● 1岸和田市の中学校では、全国学力テストなど、厳しい結果が続いている。本市は基礎学力に焦点をあてているが、子どものやる気・意欲を高める資質の向上が必要である。そのため、自ら学ぼうとする、自学自習に特化した授業改善と環境づくりを強く求める。②サポーター、ムエスパルでは、地域や市立産業高校などとの交流で社会経験が出来るよう、イベントなどを充実させ、保護者を含めて子どもたちへの支援の充実を図るよう求める。

● 1乗り合いタクシー「チョイソコシ」の実験運行を春木・大芝校区で実施。高齢者の運転による事故が多発しているが、公共交通空白地域に住む高齢者は、運転免許を返納できない状況。自家用車がなくても日常生活の移動が安価でできるよう本格運行を強く要望する。②学校ブール授業では、全天候型の民間ブール利用が増加。しかし、保護者から真冬のブール授業で長髪の児童の髪が濡れたまま次に授業に入ったため風邪をひき、仕事帰り病院へ連れて行つたが親子で大変な思いをしたこと、また複数校の保護者から冬は授業を欠席させることを聞いた。民間ブール施設において採暖室の利用時間増など対策を強く要望する。

● 1カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について。令和7年7月30日の津波注意報発表時に、市内の水門2ヶ所が閉鎖できなかつた。原因確認と今後の安全対策を要望する。②市内沿岸部における防災対策について。一時避難場所、避難所、津波避難ビル、災害備蓄物資などのさらなる周知充実を要望する。③旭・太田こども園の現状について。本市初の公立認定こども園の現状報告と、この経験を順次開園することも園に生かすよう要望する。④オーガニック給食について。発達障害や自閉症のこどもたちが急増している原因の一つに農薬や化学肥料が挙げられる。こどもたちを守るためにオーガニック給食の導入を要望する。

● 1要介護認定を含む業務の効率化等を図るために、国は介護情報基盤を整備するとのことだが、その活用により想定されるメリットはどのようなものがあるか。問  
答関係者が利用者に関する介護情報を共有、活用できる介護情報基盤を整備することで、要介護認定に必要な書類などのやり取りがスマートになり、認定に要する時間が短縮される。また、ケアマネジャーがウェブ上で要介護認定情報を随時確認でき、市との電話や窓口、郵送のやり取りが不要となり、業務負担の軽減や印刷、郵送コストの削減が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について。令和7年7月30日の津波注意報発表時に、市内の水門2ヶ所が閉鎖できなかつた。原因確認と今後の安全対策を要望する。②市内沿岸部における防災対策について。一時避難場所、避難所、津波避難ビル、災害備蓄物資などのさらなる周知充実を要望する。③旭・太田こども園の現状について。本市初の公立認定こども園の現状報告と、この経験を順次開園することも園に生かすよう要望する。④オーガニック給食について。発達障害や自閉症のこどもたちが急増している原因の一つに農薬や化学肥料が挙げられる。こどもたちを守るためにオーガニック給食の導入を要望する。

● 1不登校や通いづらさを抱えた子どもたちに、義務教育終了後も切れ目なく支援につながる入口が必要である。教育センター内に「子ども未来キャリア窓口」を設け、就労やセミナーなど多様な相談に対応できる専門職の常勤配置を要望する。②暗闇を照らすソーラー式防犯灯や街路灯は、平時も災害時も避難誘導の道しるべとなる命のインフラである。環境の学生を募るには他にない特別な学科の創設が必要であると考える。AIが社会の基盤となるため、高校の学習も今後変わるだろう。現在、教育分野で取り入れられているeスポーツがまちづくりにも期待されている。時代の先端を止となつた。復活を望む市民の声も多いため、有志を募り自主開催を実現した際は後方支援など市の協力を要望する。

● 1カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について。令和7年7月30日の津波注意報発表時に、市内の水門2ヶ所が閉鎖できなかつた。原因確認と今後の安全対策を要望する。②市内沿岸部における防災対策について。一時避難場所、避難所、津波避難ビル、災害備蓄物資などのさらなる周知充実を要望する。③旭・太田こども園の現状について。本市初の公立認定こども園の現状報告と、この経験を順次開園することも園に生かすよう要望する。④オーガニック給食について。発達障害や自閉症のこどもたちが急増している原因の一つに農薬や化学肥料が挙げられる。こどもたちを守るためにオーガニック給食の導入を要望する。

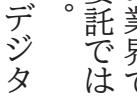
● 1市民の健康を守る取り組みについて  
松本 妙子 (公明党)

● 1市民の健康を維持することは医療費の抑制にもつながるため、病気の予防や早期発見が重要。健康診断や検診・予防・取り組みなどの充実を求めるが、状況はいかがか。問  
答国民健康保険被保険者の特定健診受診率向上のため、ハガキによる受診勧奨や、「おおさか健活マイレージアスマイル」を活用した本市独自のポイント付与を行っている。また、医師会協力のもと、特定健診について広報紙への記述掲載や患者への受診勧奨に努めている。小中学校では、がんの特徴・実態・原因及び予防についての授業を実施している。介護予防は、百歳体操など通いの場へ働くことができるよう職場環境や待遇の改善に努めしていく。

● 1能登半島地震における情報伝達について、孤立集落が発生し、安否が確認できない状況が続くなど様々な課題が浮き彫りになつた。これらを参考に本市における災害時の情報伝達・救援体制・臨海部の防災対策について強化を求めてきた。②随意契約によりNPO法人トウルースが管理運営を委託しているサイクリピア岸和田BMXコースにも大きいことから競技の成功と、大会期間中に本市への説明が試される。期間中はもちろん、終了後のレガシーをしている。一人でも多くの人に喜ばれる制度にと要望した。

● 1忠岡町では、産廃焼却施設誘致計画の白紙撤回を公約に掲げた是枝町長が当選したが、計画は継続中のままである。本市前市長はよその自治体のことだからという態度であったが、市民への環境・健康被害は明らかである。また、市民約70人を含む270人以上からの不安と疑問を訴える意見書が、府と忠岡エコサービスに提出された。本市の現状と環境を守る立場で市民の声を反映するよう要望した。6月と後について質問し、府への答申については市民の健康が守られる立場で市民の声を反映するよう要望した。議会で「前向きに検討」との答弁があり、市民は期待している。一人でも多くの人に喜ばれる制度にと要望した。

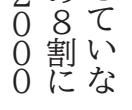
● 1忠岡町では、産廃焼却施設説明会で環境・健康は?補聴器補助制度早急に!  
海老原 友子 (日本共産党)



● 1乗り合いタクシー「チョイソコシ」の実験運行を春木・大芝校区で実施。高齢者の運転による事故が多発しているが、公共交通空白地域に住む高齢者は、運転免許を返納できない状況。自家用車がなくても日常生活の移動が安価でできるよう本格運行を強く要望する。②学校ブール授業では、全天候型の民間ブール利用が増加。しかし、保護者から真冬のブール授業で長髪の児童の髪が濡れたまま次に授業に入ったため風邪をひき、仕事帰り病院へ連れて行つたが親子で大変な思いをしたこと、また複数校の保護者から冬は授業を欠席させることを聞いた。民間ブール施設において採暖室の利用時間増など対策を強く要望する。

● 1乗り合いタクシー「チョイソコシ」の実験運行を春木・大芝校区で実施。高齢者の運転による事故が多発しているが、公共交通空白地域に住む高齢者は、運転免許を返納できない状況。自家用車がなくても日常生活の移動が安価でできるよう本格運行を強く要望する。②学校ブール授業では、全天候型の民間ブール利用が増加。しかし、保護者から真冬のブール授業で長髪の児童の髪が濡れたまま次に授業に入ったため風邪をひき、仕事帰り病院へ連れて行つたが親子で大変な思いをしたこと、また複数校の保護者から冬は授業を欠席させることを聞いた。民間ブール施設において採暖室の利用時間増など対策を強く要望する。

● 1カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について  
脇馬 光一 (無所属フオーラム)



● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付される予想であります。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道補助などのように、全世界に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について  
脇馬 光一 (無所属フオーラム)



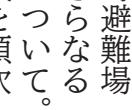
● 1要介護認定を含む業務の効率化等を図るために、国は介護情報基盤を整備するとのことだが、その活用により想定されるメリットはどのようなものがあるか。問  
答関係者が利用者に関する介護情報を共有、活用できる介護情報基盤を整備することで、要介護認定に必要な書類などのやり取りがスマートになり、認定に要する時間が短縮される。また、ケアマネジャーがウェブ上で要介護認定情報を随時確認でき、市との電話や窓口、郵送のやり取りが不要となり、業務負担の軽減や印刷、郵送コストの削減が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1要介護認定を含む業務の効率化等を図るために、国は介護情報基盤を整備するとのことだが、その活用により想定されるメリットはどのようなものがあるか。問  
答関係者が利用者に関する介護情報を共有、活用できる介護情報基盤を整備することで、要介護認定に必要な書類などのやり取りがスマートになり、認定に要する時間が短縮される。また、ケアマネジャーがウェブ上で要介護認定情報を随時確認でき、市との電話や窓口、郵送のやり取りが不要となり、業務負担の軽減や印刷、郵送コストの削減が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付される予想であります。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道補助などのように、全世界に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付される予想であります。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道補助などのように、全世界に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について  
脇馬 光一 (無所属フオーラム)



● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付される予想であります。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道補助などのように、全世界に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付される予想であります。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道補助などのように、全世界に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者が可能となる。主治医意見書もシステムで取得でき、事務の見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備に対する支援策をなるべく早く実施することを求める。

● 1カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について  
脇馬 光一 (無所属フオーラム)



● 1市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。②市の経済対策として約14億円が交付